

CHIBEN GAKUEN NARA COLLEGE ELEMENTARY SCHOOL

智辯学園奈良カレッジ 小学部

SCHOOL
GUIDE
|
2025

育
て
る
み
ら
い
の
リ
ー
ダ
ー
を



感謝の心と
 堅い絆
 そして未来へ



あたりまえのことを、あたりまえに

智辯学園奈良カレッジ小学部は、開校以来“愛のある教育”という教育の原点を見つめ、“誠実・明朗”―「真心のある明るく元気な子」―に育てたいとする親の願いを叶える教育を進めてきました。この建学の精神のもと「それぞれの子どもが持つ能力の最大開発」と、「宗教的情操に基づく心の涵養」という二つの重点目標を掲げ、勉学・スポーツ・芸術活動を通して、「感謝」の心と、「相互礼拝・相互扶助」の精神を養い、社会に貢献できる人間育成に努めてきました。

とりわけ、日常生活では、挨拶・言葉遣い・礼儀・服装など、今まで社会人としてごく普通に持っていた規範意識を、今もあたりまえのこととして身につけられるよう求めてきました。社会がどのように変わろうとも、変わってはならない「不易」のものこそが、秩序ある社会の土台だと考えるからです。いかなるときも、「ぶれない」「揺るがない」、これが智辯教育の真価であり、自信と誇りの源だと考えています。

学校は勉強するところであり、人間の土台を育てるところです。「あたりまえのことを、あたりまえに」続けながら、児童に寄り添う教育を通して、未来を切り開く高い叡智と豊かな人間性を兼ね備えた人間をこれからも育成してまいります。

学校法人 智辯学園 理事長 藤田清司

「三つの好き」

学校が 学ぶことが

先生が 好きな子ども

子どもが 学校が

先生が 好きな親

子どもが 教えることが

学校が 好きな先生

三者が創る「三位一体の教育」

これが奈良カレッジの

学校づくりの原点です

子どもと親と

先生が一体となって

「家庭でできること」

「学校でできること」を

車の両輪にして

明るく楽しい学校づくりを

進めます

教育目標

誠実・明朗

― 真心のある明るく元気な子 ―

目標とする人物像

- 1 明朗で知性溢れる人
- 2 不屈の精神をもって、使命感を全うする人
- 3 自己を確立しつつ、社会性豊かな人
- 4 この世に生を受けた幸福を知る人

豊かな人間性を 培う

仏教の精神をもとにして
宗教的な情操・感謝の心・他人への思いやりを培います
そして、「相互礼拝、相互扶助」の精神で心を磨き
人として生きる基本を身につけます



「あたりまえのことを、あたりまえに」する習慣づくり

毎日の挨拶



挨拶というのは「あたりまえ」のことですが、心を込めて挨拶されると誰でも幸せな気持ちになります。それは自分のことを大切に思ってくれていることが伝わるからです。挨拶を元気にすることで学校全体が温かさに包まれた場所になります。

心を磨く宗教の授業



宗教の授業は1年生から行っています。仏教の教えをもとにして、自己や人生を見つめ直し、豊かな人間性の基礎を育てていきます。高学年になると、ディベート形式の授業も行い、自分たちで人生哲学の答えを探ることもします。

「四恩」を想う感謝祭



毎月1回感謝祭を行い、「四恩(父母、衆生、三宝、天地の恩)」に感謝し、今後の精進を誓います。宗教的情操を児童の心の中に醸成し、人としての感性を豊かにし、人を思いやるやさしい心、感謝と奉仕の心を育みます。

保護者 COMMENT

自分が多くのものや、人とのつながりと支えの中で生きているということを日々感じさせてくれる教育だと思います。そこから、自分の命を喜び、自己肯定感や周りに感謝する心、人を大切にできる姿勢が自然と育っているように感じています。

能力を最大に 伸ばす

若者は高い理想を持って、その実現に向かって思索し
叡智を養うために勉学に励まなければなりません
良く学ぶことから、学ぶ喜びが生まれ
知る楽しみが深まり、新たな学びに発展します



愛のある

12年一貫教育

奈良カレッジでは12年一貫教育にこそ真の「ゆとり」があると考え、子どもたちの発達段階に応じて総合的な学力を身につけられるよう継続的な教育を進めています。一貫教育では幅広い年齢の児童生徒が同じ教育環境で生活することに大きな意味があります。年齢の異なる縦の集団で活動することは、そういったことが地域での日常から姿を消している昨今、望ましい人と人との関係を育て、社会性の育成を促す絶好の機会といえます。熟成された人間関係に支えられ、充実したカリキュラムのもとで、生き生きと、のびのびと子どもたちの夢を育てたいと願っています。

教科担任制



1～3年生では、担任は国語・算数の授業を受け持ち、その他の授業は専門性の高い専科の教員が受け持ちます。学習内容が高度になる4年生からは、教科担任制を導入し、すべての教科で専門の教員が授業を行っています。

習熟度別授業



習熟度に差のつきやすい算数の授業では、4年生からクラス一斉の授業だけではなく、習熟度別の授業も実施しています。児童一人一人の学習進捗状況に合わせて、少人数できめ細かな指導を行っています。

個別指導



個々の理解の進み具合に応じて、休み時間や放課後などを利用して、少人数の個別指導を行っています。確実に理解できるまで、丁寧に指導します。

保護者 COMMENT

子どもの苦手やつまずきを見つけたら、先生が放課後に個別でサポートしてくれます。

苦手への対応だけでなく、得意も伸ばしてくれます。専科の先生が担当することで、学習が得意な子も退屈しません。



みらい型

リーダーの育成

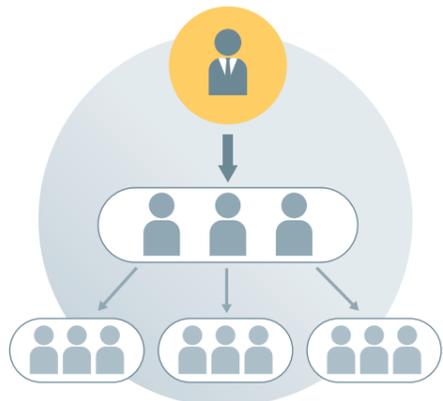
“みらい型リーダー”とは？

奈良カレッジは、子どもたちが将来、周りの人を惹きつける中心的な存在、つまり“リーダー”として、社会で大いに活躍してほしいと願っています。子どもたちを取り巻く社会の変化は年々加速度を増しています。これからのリーダーには、先の見えない状況であっても、未来を鋭く見定め、仲間とともに時代を生き抜いていく力が必要です。

“みらい型リーダー”には、“豊かな人間性”と“主体性・協働性・創造性”が必要であると考えています。奈良カレッジの教育の2本柱「豊かな人間性を培う」「能力を最大に伸ばす」は、子どもたちの未来のリーダーとしての土台を育成します。

今までのリーダー像とは...？

人の上に立ち、進むべき道を示す、力強い存在



本校が目指すリーダー

自ら責任を持ち、仲間と協働しながら、新たな価値を創造していく力
"豊かな人間性" + **"主体性・協働性・創造性"**

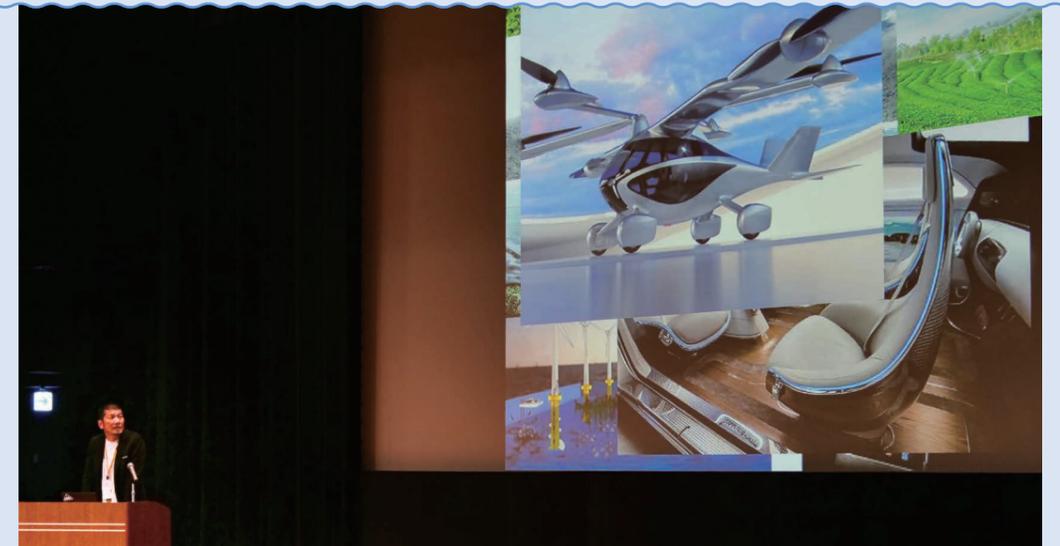


保護者 COMMENT

一人一人個性が違い、頑張っていることも違いますが、多様な子どもたちがお互いの違いや強みを認め合い、尊敬し合う雰囲気があります。

子どもたちがお互いの個性を受け入れ、自分らしくいられるクラスづくりがされているのが何よりも魅力です。

キャリア教育「きらめき講座」



5・6年生では、「きらめき講座」と題してキャリア教育を行っています。智辯学園の卒業生を中心に、実際に社会で活躍している様々な職業の先輩方から話を聞くことができます。過去に、JAXA職員、医師、研究職などの方々をお招きしました。直近では、自ら起業して創造的に商品を企画開発されている株式会社irodrrip代表取締役の平谷健悟様を中心に、平谷様とパートナーシップを結んで一緒にお仕事をされている様々な分野の方々を講師としてお招きしました。いろいろな分野の先生方からのご講演が、児童たちにとって、将来の自分の姿を創造するための良い刺激となっています。



College time (C-time)

主体性・協働性・創造性をはぐくむ教育

College time (C-time)は、「主体性・協働性・創造性」を育てるための主軸となる教科です。生活・総合的な学習の時間に、「未来志向の問題解決型学習」を6年間通じて行います。児童が自ら設定した課題について、

児童自身が主役になって探究し、教師は共同探究者として関わります。学習の成果は他学年の児童や保護者など他者へアウトプットし、そこで得られたフィードバックをより深い学びへとつなげます。

里山プロジェクト



奈良カレッジは、金剛生駒紀泉国定公園内という恵まれた環境に立地しています。豊かな自然を活かし、栽培活動、環境保全の活動を行い、自然を愛し、その恩恵に対し感謝する心を育てます。栽培活動では作物をよりよく育てるための工夫を考え、試し、改善を繰り返します。また、本校敷地内には「カレッジの森」があり、人と生き物が共生できる環境について学ぶことができます。将来、持続可能な社会を実現するための問題解決に意欲を持つ人間の育成に努めます。

里山プロジェクトを通して身につく力

自然に親しみ
自然を愛する心



児童たちは休み時間に自由に田畑や森に遊びに行くことができます。授業の中では、昆虫や植物の観察、図工作品の材料集め、里山を題材にした俳句作りなどを行い、児童たちが自然と関わる時間を多くとっています。自然を愛おしむ心が醸成されます。

問題解決に向け
考え行動する力



児童自ら、作物をどのように育てたいかを栽培する前に決めます。同じ目標を持つ児童が集まり、作物の育て方を話し合います。行動に移してみ、場面ごとに振り返り、より良く育てるための改善策を考えます。栽培活動を通して、児童は問題解決の力を身につけることができます。

自然の恵みや食を支える
人々に感謝する心



「一滴の水にも天地の恵みがこもっております。一粒の米にも万人の力が加わっております。感謝の心でいただきましょう。」これは、本校児童が食事の前に唱える言葉です。栽培活動を通して、命のつながりを実感し、感謝する心を育みます。

保護者
COMMENT

教室の外には畑があり、各学年で農作物を育てています。収穫したものは家に持って帰ってきて、子どもたちが何のお料理にして食べたいかを親にリクエストしてきます。



奈良カレッジの
SDGs への
取り組み

2030年までに持続可能でよりよい世界の実現を目指す国際目標であるSDGs。奈良カレッジでは、里山プロジェクトを通して、環境に対する高い意識を持つ児童を育成し、未来の世界に貢献できる人間としての土台を築きます。

里山プロジェクトの他、教室でのゴミ分別など、日々の教育でも積極的に取り組んでいます！

探究プロジェクト



学年に応じて、学校、地域社会、日本、世界、地球の諸問題について、様々な視点で探究します。設定された枠組みの中で、児童が課題を見出し、その解決に向けて仲間とともにできることを考え、やり遂げます。「こどもまんなか」社会の実現に向けて、児童の主体性と協働性を育みながら、未来を創造する力を育成します。



保護者
COMMENT

2年生になると、1年生や近隣の幼稚園の幼児さんたちを楽しませるための企画を任せられ、自発的に面白いものを考え実行している姿は頼もしいです。



多様な体験の中で学ぶ生きる力



土曜講座

土曜日の放課後を利用し、5・6年生の希望者を対象に、教科書内容にとまらない実験や体験のできる土曜講座を実施しています。(理科・社会・算数・国語・英語で実施)

本物に触れる体験

本物に触れる体験は、大人になって社会に出るときの大きな力となります。机上の知識に偏ることなく、実際に体験をする機会や、社会で実際に活躍している人たちの話を聞く機会を多く持つことが大切です。

「工夫された授業展開」

日々の授業では、実感を伴った理解を目指し、試行・実験・観察など様々な活動を取り入れています。



出前授業

税理士さん・ぶどう農家さんなど様々な分野で活躍されている方を校外から講師として招き、実際の仕事について学びます。

社会見学

社会的な視野を広げるため、校外に出向き、働いている人の話を直接聞いたり、体験したりします。

宿泊行事

各学年で発達段階に応じた宿泊研修を実施しています。規律ある団体生活は、自主性や協調性、責任感を養う貴重な機会です。

曾爾
林間学校
(1泊2日)

1・2年生

オリエンテーリングや木のコースター作り、キャンプファイヤーなどのプログラムを行います。

場所:奈良県宇陀郡曾爾村



吉野宮滝
林間学校
(1泊2日)

3・4年生

川遊びに鮎つかみ、フォトウォークラリーなどのプログラムを行います。

場所:奈良県吉野郡吉野町

宮津
臨海学校
(2泊3日)

5・6年生

天橋立の散策や地引き網、野外炊事、カッター活動などのプログラムを行います。

場所:京都府宮津市





INTERNATIONAL
国際人を
育てる学び

異なる文化を理解し、広い視野をもつ国際人としての資質を高めるためのファーストステップとして楽しく英語の初歩を学びます。楽しい学習の中で、英語の4技能である「聞く」「話す」「読む」「書く」力の育成に取り組んでいます。

E-time (英会話)

1年生から週2コマ実施します(5・6年生は週1コマ)。ICTも活用しながら、低学年は歌やゲームなどを通して、ネイティブの先生と一緒に英語に慣れ親しみます。高学年は様々なシチュエーションを設定し、英語で自分の考えを述べたり、友達の意見を聞いたりします。



英語 (授業)

5・6年生で週2コマ実施します。日本人教員による授業で、リーディング・ライティングのスキルを高め、ICTも活用しながら国際人として活躍できる素養を身につけます。



レッドランズカレッジとの
オンライン交流会

オーストラリアのプリズベンにある本校の姉妹校、レッドランズカレッジの日本語学科の生徒と、オンラインで交流をしています。お互いの語学スキルを高め、友情を育んでいます。オーストラリア修学旅行の際も訪問します。



ICT EDUCATION
充実のICT教育

日本が目指す未来社会の姿といわれるSociety 5.0を生きる児童たちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用は必須です。本校では、高速大容量の校内通信ネットワークを整備することにより、学校でタブレット端末を準備することにより、児童1人が1台を活用できる環境を整えて、未来を生きるための力を養います。



双方向対話型の
アクティブラーニング

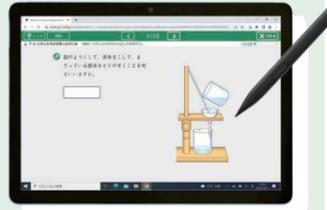
1人1台の端末の活用は、従来の教師から児童への一方的な知識伝達の授業とは異なり、児童一人一人の反応を把握しながら双方向対話型の授業が展開できます。



「ロイノート」を活用して一人の児童の考えを児童同士や教員がその場で共有することができます。

個人の理解度に応じた
アダプティブラーニング

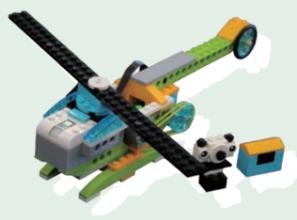
自学自習に対応した「ジャストスマイルドリル」を活用して、児童各自の理解度に応じた個別学習(アダプティブラーニング)が可能で、学校はもちろん、自宅でも自分のペースで学習を進めることができます。



「ジャストスマイルドリル」で児童一人一人のつまづきに合わせた学習指導が行えます。

思考力と創造性を育てる
プログラミング教育

ロボットをレゴ®ブロックで創作し、自分たちの意図する動きをさせるために、どのようにプログラムを組み上げようかを論理的に考え、タブレット上でプログラミングします。論理的思考力や創造性、問題解決能力を養います。



「レゴ®WeDo2.0」で楽しみながらプログラミングの基礎を学んでいます。

子どもの学びを止めない
オンライン授業

感染症などによる臨時休校時にも、オンライン授業を実施することで児童の学びを支えます。

Microsoft Teamsを利用して遠隔授業にもしっかりと対応します。



TOEFL Primary®

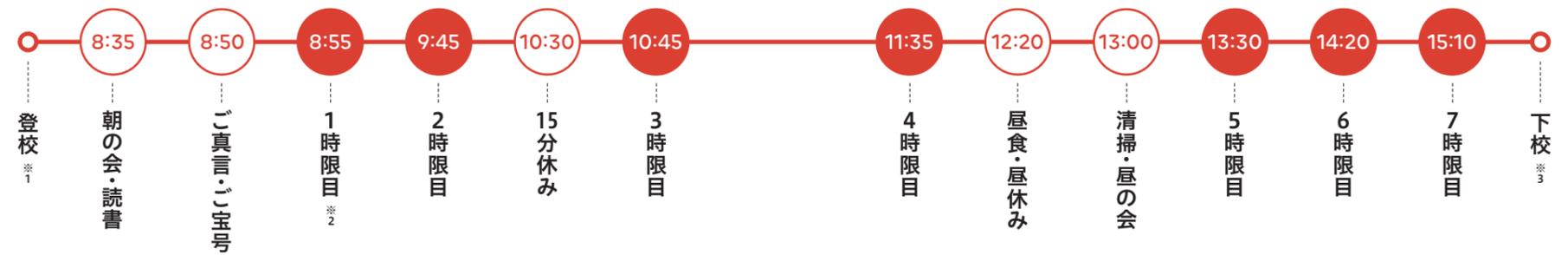
小学校の外国語活動(E-time)・英語の授業で育んできた英語力がどれくらい身についているかを測ります。本校では1年生から6年生までの希望者が受験します。

学園の一日



※1...1・2年生：～8:50
3～6年生：～8:35

※2...1・2年生：9:10～9:40
3～6年生：8:55～9:40



※3...通常授業は6限です。ただし下記曜日を除きます。

1～3年生：水曜日 5限授業
4年生：火曜日 7限授業
5・6年生：火・木曜日 7限授業
全学年：土曜日 4限授業

CLUB ACTIVITY

自主性と協調性を育むクラブ・委員会活動

クラブ活動

- ソフトボール
- ドッジボール
- バドミントン
- バスケットボール
- サッカー
- 音楽
- 演劇
- 図工
- 家庭科

委員会活動

- 代表
- 放送
- 図書
- 環境美化
- 保健体育



音楽クラブ



環境美化委員会

学内アフタースクール(放課後児童預かり) 智辯学園奈良カレッジ小学部 キッズアフターカレッジ

対象学年
小学1年生～6年生

校内の施設で放課後を安心・安全に過ごせます。子どもたち一人一人に寄り添う指導方針のもと、指導員が放課後の生活を丁寧にサポートします。他学年と交流しながら多彩なプログラムを体験してもらいます。



預かり時間
平日 授業終了後～18:30 長期休業期間 8:30～18:30

放課後学習
学習教室にて無学年進級式テキストをもとに、勉強する習慣や勉強の仕方を身につけます。

アクティビティ
教育・体験型イベントなど多彩なプログラムをご用意しています。

習い事
サッカー・そろばん・硬筆・ダンスなど

アフタースクールは民間学童保育『明光キッズ』に運営委託しています。
【問い合わせ先】キッズアフターカレッジ TEL.070-1584-4359

年間行事

令和5年度

1学期

- 4 1学期始業式
入学式
オリエンテーション(1年生)
球技大会(5・6年生)
防火避難訓練

- 5 春の遠足
防犯教室
児童会役員任命式
不審者対応避難訓練

- 6 水泳実習

- 7 林間・臨海学校
1学期終業式

2学期

- 8 2学期始業式

- 9 夏休み作品展

- 10 運動会
きらめき講座
秋の遠足
漢字検定
奈良県警察音楽隊による
演奏会

- 11 収穫祭
マラソン大会
小中交流会

- 12 TOEFL Primary®
2学期終業式

3学期

- 1 3学期始業式
- 2 文化祭
オーストラリア修学旅行

- 3 算数検定
卒業式
3学期終業式

長期休暇

休業日は原則以下の通りです。

- 日・祝日以外に毎月第2土曜日
- 夏休み:8月1日～24日
- 冬休み:12月25日～1月7日
- 春休み:3月25日～4月6日

参観日

授業参観や保護者会、教育講演会や夏休み作品展、運動会、文化祭など毎月1回程度は学校へ来ていただく機会があります。

 Instagram

学校行事の様子はInstagramをご覧ください。

 <https://www.instagram.com/naracollegeel/>

遠足



文化祭



水泳実習



運動会



球技大会



毎日の学びを支える施設



奈良カレッジ全景



憩いの広場



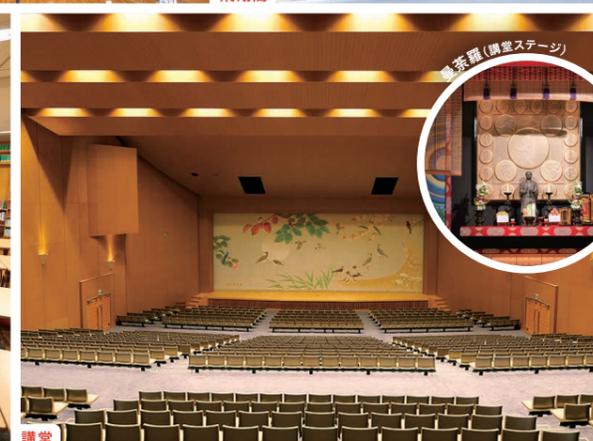
第1体育館



飛翔閣



図書室



講堂



カレッジの森



教室



遊具の広場



講堂(講堂ステージ)



子どもたちに
聞いてみました！

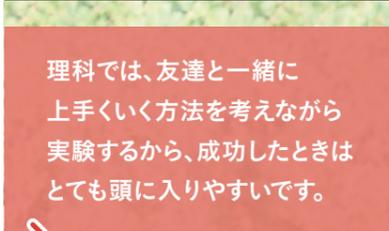
入学してみてもいいですか？



教室は、原点にして頂点。
居心地がいい！



林間学校でやった鮎つかみは
良い思い出。みんなと一緒に
泊まれるのも楽しいです。



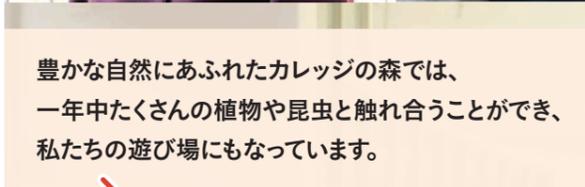
理科では、友達と一緒に
上手くいく方法を考えながら
実験するから、成功したときは
とても頭に入りやすいです。



キャリア教育講演会では
深いことを学べて、これからは
活かそうが好きです。



友達が好き！
一緒に協力したり助け合ったり、
大切な存在です。



豊かな自然にあふれたカレッジの森では、
一年中たくさんの植物や昆虫と触れ合うことができ、
私たちの遊び場にもなっています。



通学が好きな時間です！
他学年の人とも話せて、
自然に仲良くなります。



保護者の方に
聞いてみました！

入学させてみていいですか？



「好きな生き物に
触れることが
毎日楽しみです」

カレッジの森では昆虫や植物を実際に見て命を感じることができます。生命の躍動に触れることで豊かな心が育まれ、知的好奇心が強くなりました。



「答えの理由を
深く考える
子供になりました」

先生方の熱心なご指導の下、何事も深く考え、その経緯を徹底的に友達と話し合い、理論的に結果を導き出せる子供になりました。



「他学年との
コミュニケーションが
豊富です」

他学年と一緒にいる活動が多いので、高学年の行動を参考にし、児童間で自主性や社会性を身につけています。



「積極的に自分の意見を
言えるよう
になりました」

学年を越えて交流があり、自然と協力することの大切さやお互いに思いやる心が育てられ、相手を尊重しつつ、自分の意見を伝える力がついていと思っています。



「自然に囲まれた
豊かな環境で
心を育む」

芝生や森に囲まれた広大な土地を十分に活用した米作りや菜園、里山遊びが子どもたちのおおらかな心を育んでくれています。



卒業後の進路

大森 一平 (小学部10期生)

智辯学園奈良カレッジ高等部2年生
中学・高等部生徒会会長



高校生

高等部2年生になった今、小学生のころを振り返ると、小学部の先生たちは、常に僕たちの主体性を大切に、一歩引いたところから見守ってくれていたと思います。行事や課外活動の時などでも、基本的に児童主体で進んでおり、興味関心の強い子が自然とクラスをまとめていきました。様々な活動に取り組んだ結果、それぞれ自分に合うものを見つけてリーダーシップをとることで自信を付けていく子もいたと思います。僕もそうでした。また、小学部の先生方は僕たちの長所を伸ばす指導をしてきていました。小学部での6年間が高等部で自信を持って生活していける基礎を作ってくれたのだと思っています。

杉田 昌太郎 (小学部1期生)

株式会社キーエンス 社員
(京都大学大学院 工学研究科修了)



社会人

現在、会社では初となるソフト&サブスク形態の新商品の担当として活動しております。配属当初は人数も少なく、初期メンバーの1人としてこれまで活動してきました。実績やノウハウが全くない事業にいきなり飛び込むことは、難しいことばかりですが、事業を継続させるという目的に向かってメンバー全員がリーダーシップを持ってチームを盛り立て、日々良い組織づくりに励んでおります。思い返せば小学部5年生の文化祭で披露した合奏も、初めての楽器もありながらも全員で意見を出し合い協力しながら練習を重ね、当日大成功で終わることができたことを鮮明に覚えています。この経験は現在の私にとっても非常に大きな財産です。

中学生



氏本 紗綾 (小学部12期生)

智辯学園奈良カレッジ中学部3年
中学・高等部生徒会書記

私は現在、中学・高等部の生徒会書記として活動しています。しかし、小学部6年生のときは、児童会役員に立候補することをためらっていました。そのとき、「何でもやってみたらいい」と私の背中を押してくれたのは、担任の先生や友達でした。そのおかげで、私は児童会副会長を務めることができました。コロナ禍の中、運動会や文化祭で何ができるかを児童会のみみんなで考えました。そのときの経験が私を大きく成長させてくれたと思います。今、中学・高等部の生徒会執行役員として、リーダーシップを発揮して活動することはとても楽しいです。そしてこれからも、頼もしい先輩方を目指して、成長していきたいと思っています。

大学生



上山 真里奈 (小学部7期生)

大阪大学工学部 地球総合工学科1回生

智辯学園奈良カレッジ小学部で1番記憶に残っているのは林間・臨海学校です。友達と1日中過ごすのはもちろんのこと、多くの自然に触れ合えたことも印象深く残っています。しかし、楽しいだけではなく、学年が上がるごとに後輩の面倒を見ながら時間を守って行動しなければならないなど、行事を通じて計画性、協調性、主体性等様々なことが身に付いたと思います。これを実感したのは大学の講義内でのグループプレゼンテーションの時に、自ら進んでリーダーシップをとることで、良い評価を得ることができました。これはきっと小学生での経験のおかげだと思います。

私は大学で「立命館大学新聞社」という、学生新聞を作るサークルで活動しています。2回生では代表を1年間務めました。私が小学部で学んだことは「挑戦する積極性」です。委員会活動や学校行事などで、自分が興味のあることは何でも手を挙げて挑戦しました。結果がどうであれ、まずはやってみることで自分の長所・短所を知り、視野を広げられることの大切さを学びました。これは私にとって、大学生になった瞬間に直面したコロナ禍でもやりたいことを見つけ、その環境に飛び込めたことの原点です。今の充実した大学生生活に繋がっています。

坂口 和香奈 (小学部5期生)

立命館大学文学部 人文学科4回生



大学生

宗本 希 (小学部1期生)

独立行政法人 広島西医療センター 医師
(広島大学医学部 医学科 卒業)



社会人

小学生のころ、成績が伸びず悩んでいた私に当時の担任の先生からかけていただいた、励ましの言葉を今でも覚えています。「健気に頑張っているのは知っているよ、きっと後から伸びてくるからね」
医師になった今でも、その言葉が背中を押してくれています。初期研修では、様々な診療科目を回り、科目が変わるごとに新しい手技、知識を学びます。私は最初から器用にできるタイプではなく、慣れるまで時間がかかってしまいます。そんな時に先生の言葉を思い出すと、諦めずに挑戦しようと勇気を持てるのです。そうやって前を向けるのも、どんな時も温かく見守ってくださった小学部の先生方のおかげだと、感謝しております。

制服

合服

夏服

冬服



防犯・防災対策

万全の安全対策で、児童たちの学校生活の安全を守ります。



守衛



オートロックシステム
(エントランス)



不審者警報ボタン



防犯カメラ



AED



非常食の備蓄



児童が心から楽しめるスクールライフを目指して

子どもたちにとって学校は楽しいところであるべきです。では、子どもたちにとって楽しい学校とはどうあるべきなのでしょう。まず、学校は勉強するところですから、「勉強がわかる」というのは大切なことです。子どもたちが、知りたいと思って学習に打ち込み、「わかった」「できた」と実感できる授業が必要です。次に、仲間がいるということが大切です。毎日一緒におしゃべりしたり、遊んだり、勉強したりできる仲間がいれば学校は楽しくなるはずです。最後に、先生との関係も大切です。先生が親身になって話を聞いてくれる。授業も児童一人一人を大切に、わかるまで徹底して指導してくれる。そんな先生がいれば学校は楽しくなるはずです。私たちは、児童にとっての「楽しい学校」を目指して日々教育に励んでいます。

智辯学園奈良カレッジ小学部 校長 山本博正

入学に必要な諸経費

諸経費は以下の通りです。(令和5年度)

1 入学時の費用

入学金	200,000円
制服、制定品代	約150,000円

※上記のほかに「特別寄付金」として、1口100,000円(3口以上とし口数は任意とする)のご協力をお願いします。

2 1年間の学費

授業料	468,000円
諸会費	103,400円
預かり金(教材費など)	65,000円

※1年間の学費については在学中に改訂されることがあります。
※別途修学旅行費が必要です。

給食

週3日(月・火・水)は給食、他の3日(木・金・土)はご家庭からお弁当を持参していただきます。また、アレルギーのある児童や、手作り弁当を食べさせたいという場合は毎日弁当持参も可能です。



入学試験の詳細

- 1 募集人員 新1年生約60名(男女)
- 2 通学範囲 通学範囲は特に決めていません。ただし、保護者と同じ居住から通学することを原則とします。
- 3 試験の内容・方法 ペーパーテスト、個別テストなど。
- 4 親子面接 保護者は両親を原則とし、親子面接の形でいきます。
- 5 合格発表 インターネットにより発表します。

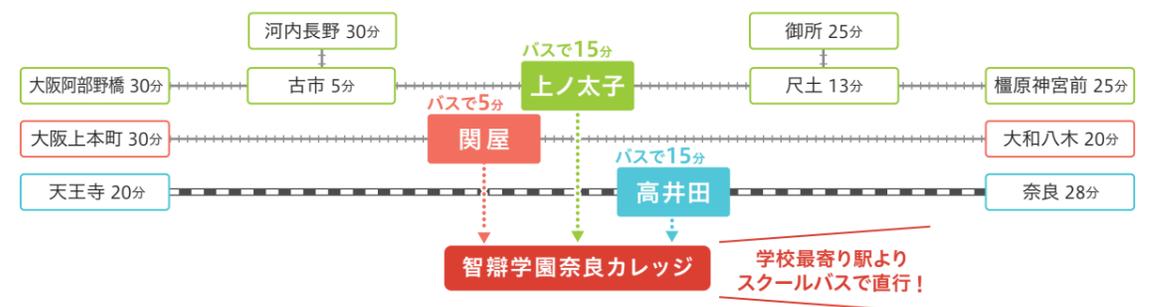
通学方法

近鉄大阪線関屋駅、南大阪線上ノ太子駅、JR大和路線高井田駅から、安全のため通学バスを運行し、全員にご利用いただいています。遅刻や早退の場合は、個別に対応しています。自家用車による送迎は、児童の自立を考え、また、周辺の交通の混雑を避けるためにも、特別の場合以外は控えさせていただきます。

アクセス

奈良・大阪府県境に近く通学に便利です。各駅の時間は、近鉄関屋駅・上ノ太子駅、JR高井田駅までのおおよその所要時間を示しています。 ※図中の時間は急行の利用なども考慮していますので、不整合があります。(2023年12月現在)

□ 近鉄南大阪線上ノ太子駅利用駅 □ 近鉄大阪線関屋駅利用駅 □ JR高井田駅利用駅 □ JR ⇄ 近鉄



智辯学園奈良カレッジ 学校最寄り駅よりスクールバスで直行!

併設校



智辯学園奈良カレッジ中学部・高等部
奈良県香芝市田尻265番地 TEL. 0745-79-1111



開校20周年記念図書館 2024年春竣工予定

兄弟校



智辯学園中学・高等学校
奈良県五條市野原中4丁目1番51号
TEL. 0747-22-3191



智辯学園和歌山小学・中学・高等学校
和歌山県和歌山市冬野2066番地の1
TEL. 073-479-2811



智辯学園奈良カレッジ小学部

〒639-0253 奈良県香芝市田尻265番地
TEL. 0745-79-1111 FAX 0745-79-8852

イベントの予約など、詳しくはウェブサイトよりご確認ください。
<https://www.chiben.ac.jp/naracollege-el/>



各種SNSで智辯学園奈良カレッジ小学部の最新情報を発信しています！



Facebook
<https://www.facebook.com/naracollegeel/>



Instagram
<https://www.instagram.com/naracollegeel/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。